

## 2-7. 筑紫南地域

### (1) 地域の特徴

筑紫南地域は、本市の南部に位置し、全域が都市計画区域となっています。

土地利用状況を見ると、JR鹿児島本線東側から西鉄天神大牟田線の西側にかけては、計画的な住宅地開発により閑静な住宅街が形成されています。また、主要地方道久留米基山筑紫野線より西側には緑豊かな森林が広がり、西鉄天神大牟田線より東側では宝満川が流れ、農地が広がり、集落が点在しています。さらに、幹線道路沿道には商業施設が立地しています。

交通体系をみると、九州自動車道、国道3号、主要地方道久留米基山筑紫野線、主要地方道久留米筑紫野線が南北方向を、国道200号が東西方向を結んでいます。また、JR鹿児島本線及び西鉄天神大牟田線が南北を縦断しています。

地域資源をみると、長崎街道や原田宿、筑紫神社、五郎山古墳などの歴史資源が点在しています。

平成22年及び令和2年の国勢調査の人口及び世帯数の推移をみると、いずれも増加しています。また、高齢化率は11.4%から21.0%に増加しているものの、市全体の令和2年の高齢化率25.9%より低い値となっています。

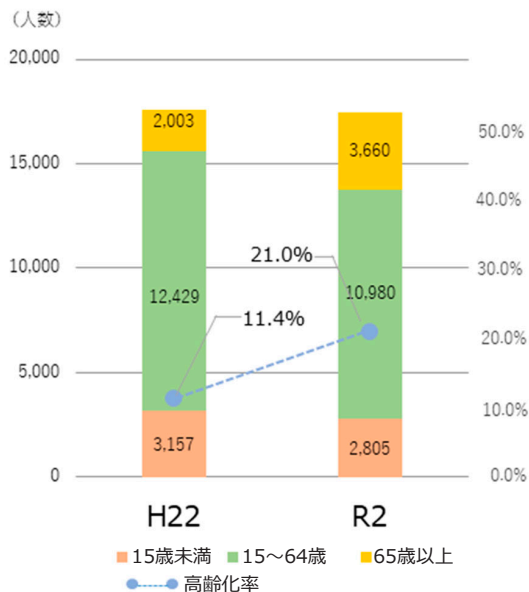
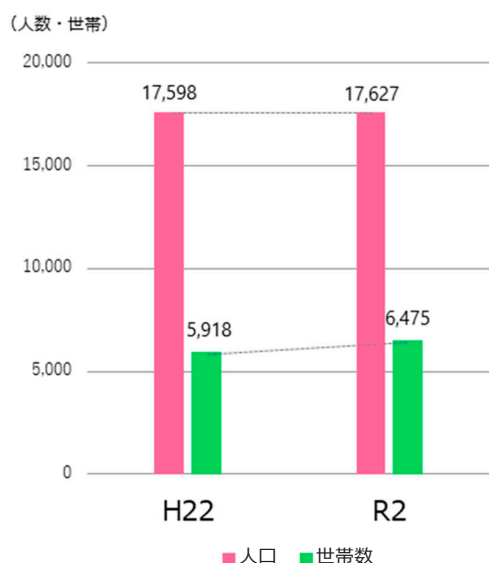
【参考】住民基本台帳に基づく令和6年3月末時点の本地域の高齢化率は26.6%



▲JR原田駅  
人口・世帯数



▲閑静な住宅地  
年齢別人口



▲筑紫南地域の人口・世帯数と年齢別人口

資料) 国勢調査

## (2)地域の課題

### ①土地利用

- ・ JR原田駅前には、商業施設が集積しており、市民の日常生活を支える拠点となっていることから、商業施設の維持や駐車場の整備など利便性の向上が求められます。
- ・ JR原田駅西側は駅に近接した利便性により、開発ポテンシャルが高いことから、計画的な土地利用が必要です。
- ・ 国道3号、主要地方道久留米基山筑紫野線は、広域交通の利便性が高いことから、沿道を利用した土地利用が求められます。
- ・ 馬市地区の主要地方道久留米筑紫野線沿道では、交通利便性を活かした土地の有効利用が求められます。
- ・ 農村集落地については、周辺の自然環境と調和した集落の維持・保全が求められます。
- ・ 宝満川沿いに広がる優良農地の積極的な保全が求められます。
- ・ 空き家や低未利用地の増加が懸念されるため、その対策が求められます。



▲JR原田駅前の商業施設

### ②交通体系

- ・ 主要地方道久留米筑紫野線の幅員が狭く、機能強化のための整備が求められます。
- ・ 宝満川を身近な交流の場として活用するため、遊歩道などの整備が求められます。
- ・ 地域内の幹線道路や生活道路は、歩道の整備が十分ではないところがあるため、通勤・通学路等の安全確保が求められます。
- ・ 地域内の集落は、道路幅員が狭く車が離合できない場所などがあり、事故や緊急時に対応できないことが懸念されます。
- ・ 高齢者の買物や通院等をはじめとした日常生活の交通利便性の向上が求められます。

### ③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・ 地域には、筑紫神社や五郎山古墳などの豊富な歴史資源が存在するため、これらの有効活用が求められます。
- ・ 九州自動車道や主要地方道久留米基山筑紫野線沿道では、ごみの不法投棄が見られ、自然環境への影響が懸念されるため、その対策が必要です。



▲筑紫神社

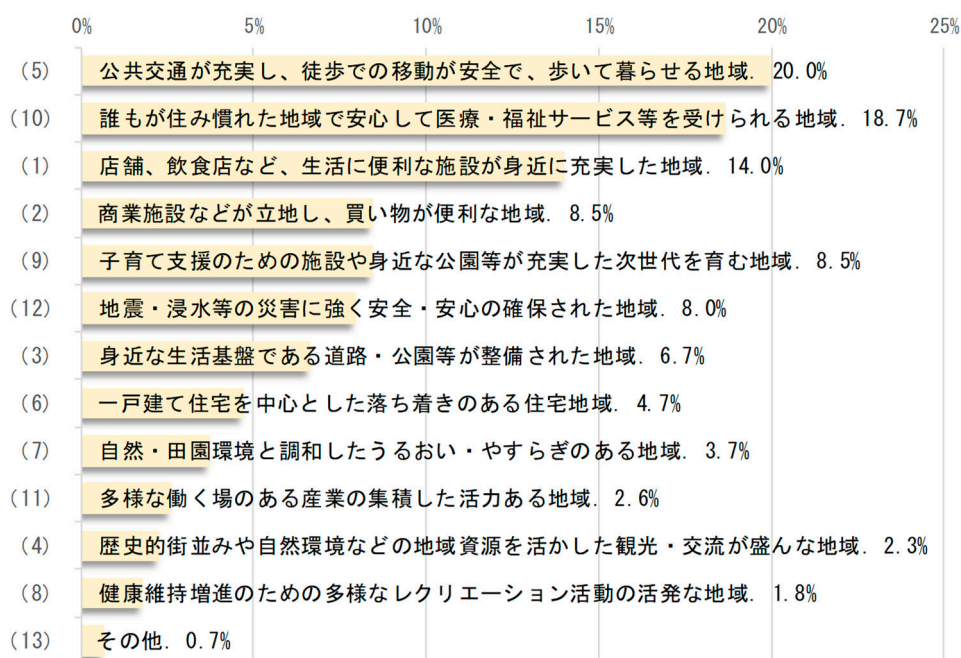
## ④その他の都市施設整備

- ・ 上水道が未整備な地域が存在するため、安全な水道水の供給が求められます。
- ・ 子どもの遊び場としての身近な公園の整備が求められます。

## ⑤安全・安心なまちづくり

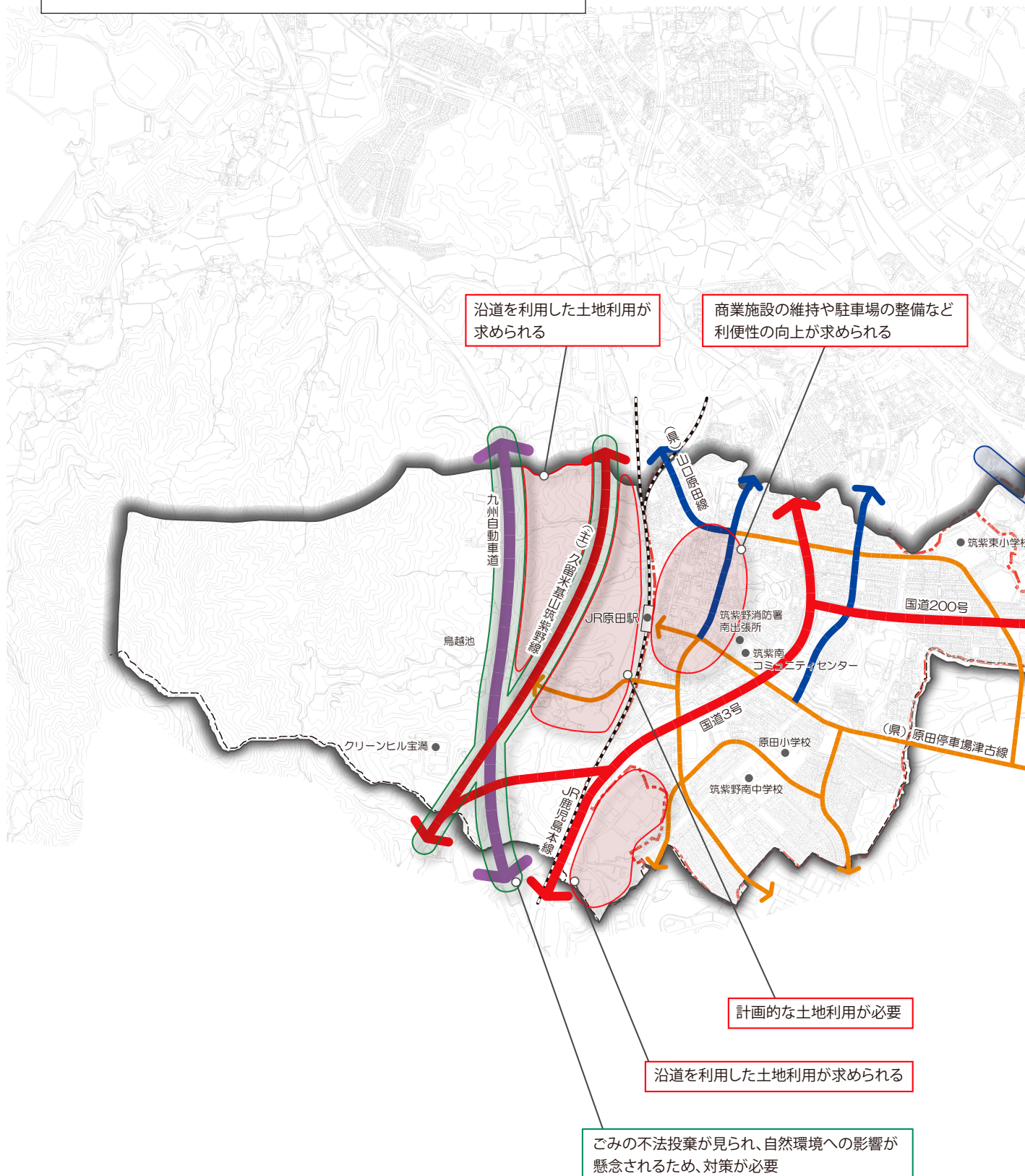
- ・ 大雨等による水害や山間部での土砂災害が懸念されるため、防災対策が必要です。

## お住まいの地域の理想の将来像について(筑紫南地域)



▲市民アンケート結果(筑紫南地域回答)

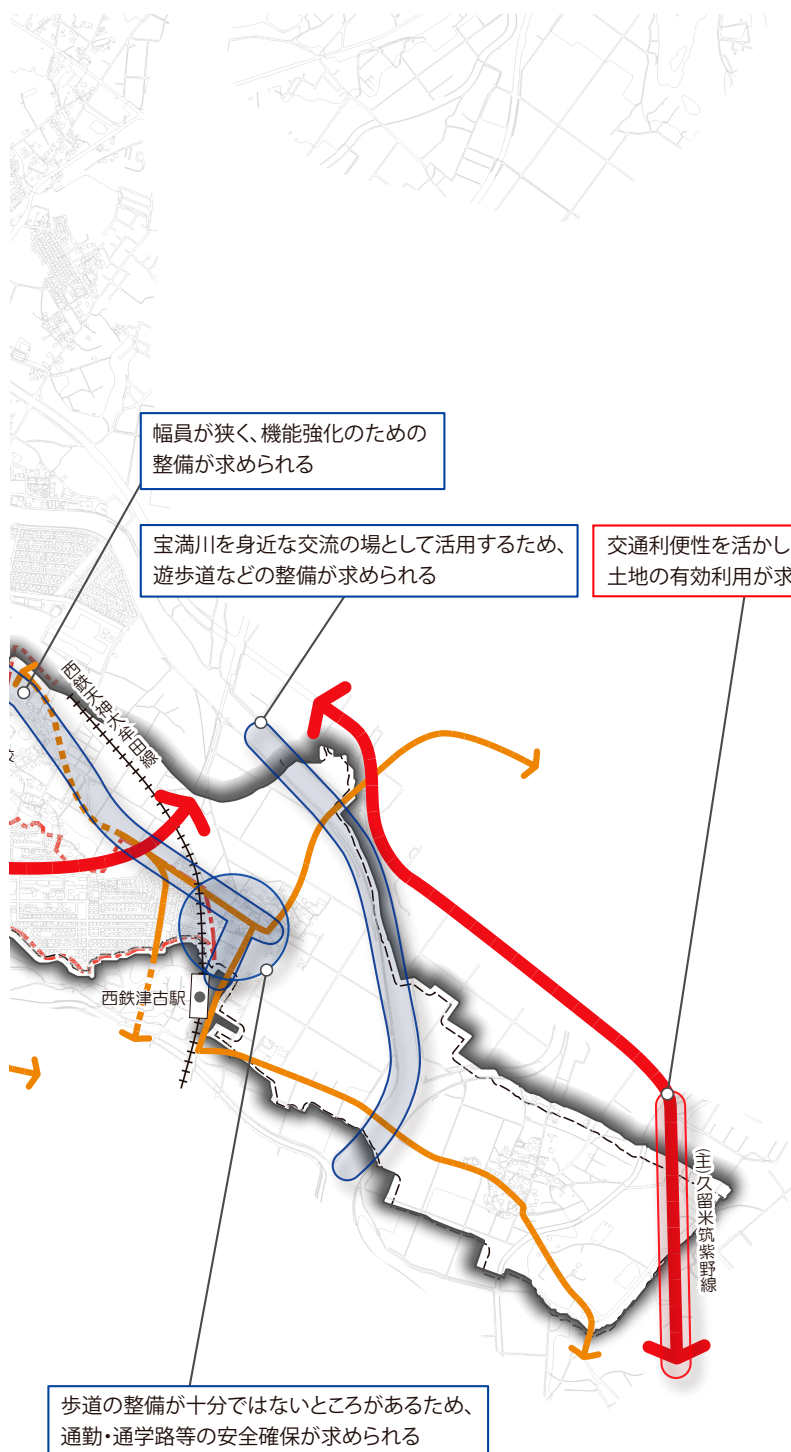
# 筑紫南地域の問題・課題図



- 序章
- 第一章
- 第二章
- 第三章
- 第四章
- 二日市
- 二日市東
- 山口
- 御笠
- 山家
- 筑紫
- 筑紫南
- 第五章
- 参考資料

凡 例

○	土地利用に関する問題・課題
○	交通に関する問題・課題
○	環境・景観に関する問題・課題
○	都市施設に関する問題・課題
○	防災・福祉に関する問題・課題
↔	高速道路
↔	有料道路
↔	主要幹線道路
↔	主要幹線道路未整備区間
↔	幹線道路
↔	幹線道路未整備区間
↔	補助幹線道路
↔	補助幹線道路未整備区間
—	鉄道（JR）
—	鉄道（西鉄）
—	市街化区域界
—	都市計画区域界
—	地域区分界



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料

### (3)まちづくりのテーマ

地域の特性や現況、地域別懇談会の意見などを勘案し、筑紫南地域のまちづくりのテーマを以下のように設定します。

#### まちづくりのテーマ

歴史と自然に生まれ  
 落ち着きのある暮らしやすいまちづくり

#### まちづくりの方向性

##### ① 落ち着きのある暮らしが営まれる地域

新しく形成された市街地と優良農地に点在する集落が共存するとともに、商業施設や鉄道、道路の利便性を活かした暮らしやすい地域を目指します。

##### ② 長崎街道などの地域資源を活かした魅力ある地域

筑紫神社や長崎街道、原田宿、五郎山古墳などの歴史的資源をはじめとした地域資源を活かし、歴史や文化を守り育む、魅力ある地域を目指します。

### (4)地域のまちづくり方針

#### ① 土地利用

- ・ JR原田駅前には、商業施設の維持や駐車場の整備など利便性の向上を促進します。
- ・ JR原田駅西側は交通利便性を活かし、周辺環境と調和した市街地の形成を促進します。
- ・ 国道3号、主要地方道久留米筑紫野線は、沿道サービス業等の立地を促進します。
- ・ 国道3号沿道の商業施設では、周辺の住環境に配慮した市街地の形成を推進します。
- ・ 主要地方道久留米基山筑紫野線沿道は、周辺環境に配慮しつつ工業用地及び流通業務用地等を主とする土地利用を検討します。
- ・ 農村集落地については、周辺の自然環境と調和した集落の維持・保全を図ります。
- ・ 宝満川沿いに広がる優良農地は、積極的な保全を図ります。

- ・ 地域内の空き家や低未利用地については、適切な管理と、利活用を促進します。

#### ② 交通体系

- ・ 主要地方道久留米筑紫野線の機能強化を促進します。
- ・ 隣接する市、町との連携を図りつつ、宝満川沿いの遊歩道整備などを促進します。
- ・ 幹線道路や生活道路は、通勤・通学等の安全確保のため、歩道の整備等を検討します。
- ・ 道路幅員が狭い地区については、建築主等の協力による道路用地の確保や地域によるまちづくりのルールづくりを促進し、必要な道路幅員の確保を図ります。
- ・ 公共交通機関の利用を促進するとともに、交通手段の確保・充実を図り、地域のニーズに対応した持続可能な公共交通体系の構築を目指します。

### ③都市及び自然環境形成、景観形成

- ・ 地域には、筑紫神社や五郎山古墳などの豊富な歴史資源が点在するため、資源間の回遊性をもたせたルートの設定など、有効活用を検討します。
- ・ 九州自動車道や主要地方道久留米基山筑紫野線沿道では、ごみの不法投棄防止等により、自然環境の保全を図ります。

### ④その他の都市施設整備

- ・ 安全な水道水の供給を図るため、上水道の整備を検討します。
- ・ 公園施設の適切な維持管理を行うとともに、レクリエーション機能と防災機能を備えた公園の整備を検討します。

### ⑤安全・安心なまちづくり

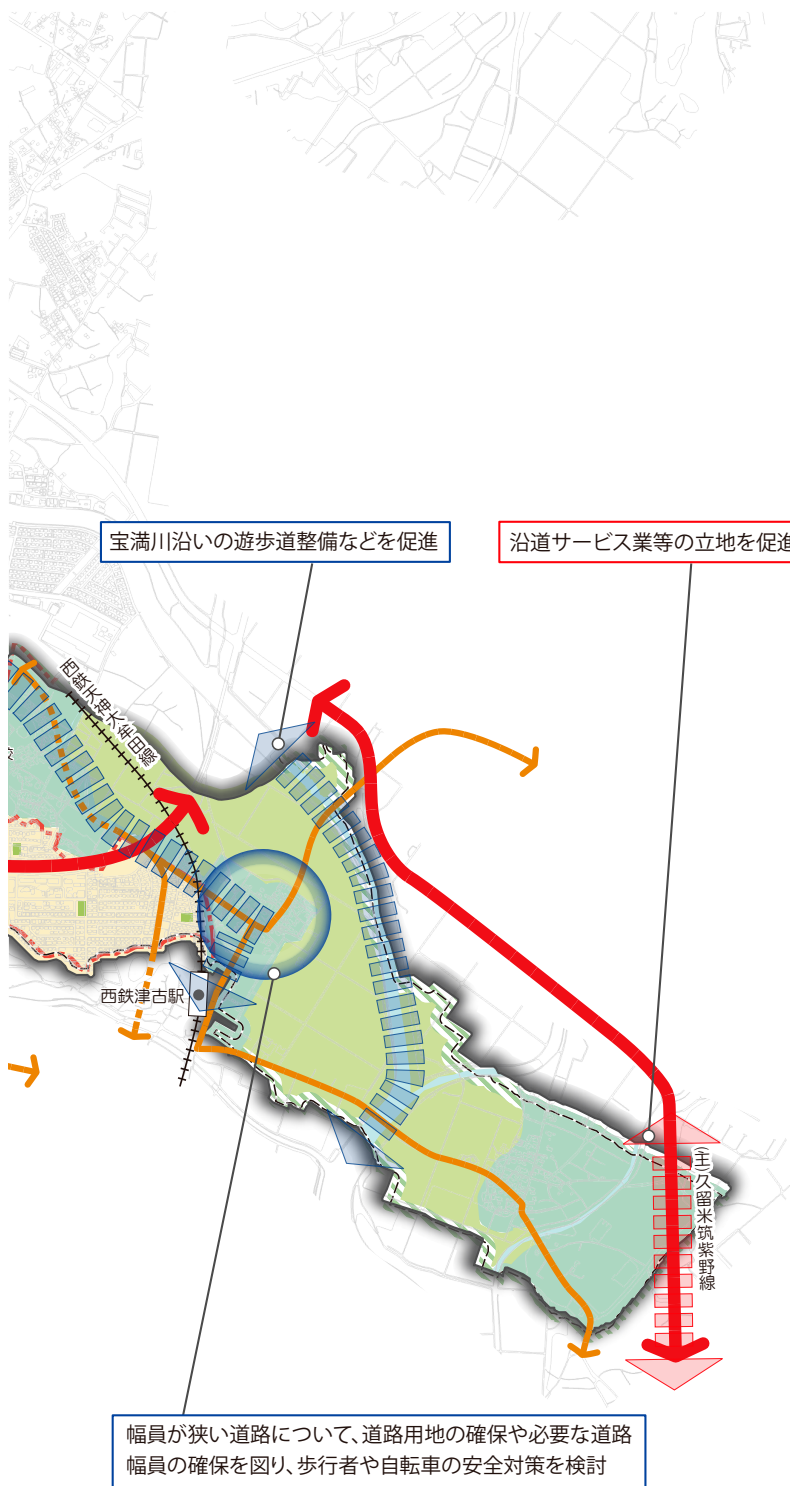
- ・ 水害や土砂災害等へのハード対策とあわせて、自主防災組織との連携や、危険箇所等の周知、情報伝達手段の構築などソフト対策を検討します。
- ・ 歩行者の安全性の確保等のため、防犯灯や防犯カメラの設置の支援を推進します。





凡 例

	土地利用に関する方針
	交通に関する方針
	環境・景観に関する方針
	都市施設に関する方針
	防災・福祉に関する方針
	住宅地
	商業・業務地
	沿道商業サービス地
	工業地
	農村集落地
	農地
	緑地
	河川・池・沼等
	都市公園
	計画的な土地利用を推進する区域
	高速道路
	主要幹線道路
	主要幹線道路未整備区間
	幹線道路
	幹線道路未整備区間
	補助幹線道路
	補助幹線道路未整備区間
	鉄道（JR）
	鉄道（西鉄）
	市街化区域界
	都市計画区域界
	準都市計画区域界



序章

第一章

第二章

第三章

第四章

二日市

二日市東

山口

御笠

山家

筑紫

筑紫南

第五章

参考資料